



平成 25 年 1 月 23 日 (水)

報道関係者各位

日本ブラインドサッカー協会
理事長 釜本美佐子

**「“あい”のサッカー」 2013 IBSA ブラインドサッカー世界選手権 B2/B3 大会
スペイン・トルコの参加キャンセルについて**

平素より、ブラインドサッカーにご厚意を賜り厚く御礼を申し上げます。

日本ブラインドサッカー協会(東京都新宿区・理事長 釜本美佐子)は、2月6日(水)より「2013 IBSA ブラインドサッカー世界選手権 B2/B3 大会」を宮城県利府町のセキスイハイムスーパーアリーナにて開催いたします。このたび、出場を予定していたスペイン、トルコよりキャンセルの申し出があり、組織委員会はこれを受領しました。すでに試合日程など一部ご案内しているところですが、競技形式、組み合わせは大幅に変更されます。ご関心をお寄せいただいている皆さま、および、関係者の皆さまには多大なご迷惑をお掛けすること、深くお詫び申し上げますとともに、事情をご理解いただきたく重ねてお願い申し上げます。

記

2013 IBSA ブラインドサッカー世界選手権 B2/B3大会

●概要

1. 日程：2013年2月6日(水)～11日(月・祝) [大会日程に変更はございません]
2. 会場：セキスイハイムスーパーアリーナ(宮城県総合運動公園総合体育館)
宮城県宮城郡利府町菅谷字館 40-1
http://www.mspf.jp/grande21/index.php?action=sisetu_traffic_index
3. 出場国：イングランド、ウクライナ、ロシア、日本 以上4カ国
4. 主催：日本ブラインドサッカー協会
5. 共催：国際視覚障害者スポーツ連盟(IBSA)
6. 大会特設サイト：<http://2013worldchamp.b-soccer.jp/>
7. B2/B3クラス日本代表ブログ：<http://ameblo.jp/blind-soccer-b23/>

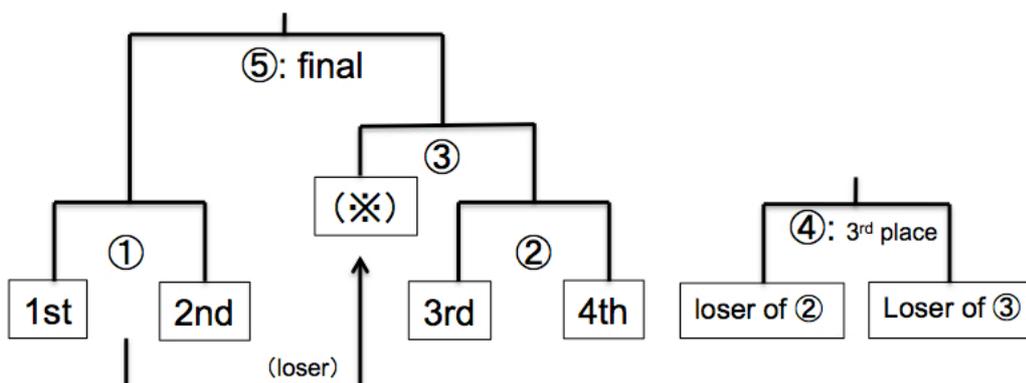
●競技形式

(1) 総当り戦のグループリーグを実施

	日本	ウクライナ	イングランド	ロシア	勝点	得点	失点	順位
JPN								
UKR								
ENG								
RUS								

(2) グループリーグの成績により、ページシステムで順位を決定

- ①グループリーグの1位と2位が対戦し、勝者は決勝戦へ進出。敗者は再び準決勝へ。
- ②グループリーグの3位と4位が対戦し、勝者は準決勝へ進出。敗者は3位決定戦へ。
- ③ ①の敗者と②の勝者が対戦し、勝者は決勝戦へ進出。敗者は3位決定戦へ。
- ④ ①の勝者と③の勝者が決勝戦。②の敗者と③の敗者が3位決定戦へ。



*試合の組み合わせ、スケジュールについてはウェブサイトにて近日中に発表いたします。

●B2/B3 (弱視) クラスのブラインドサッカーについて

B2/B3 クラスではゴレイロ(GK)を除く選手たちは弱視で、それぞれ視力や見え方が異なっています。例えば、視野の中心あたりが見えにくい選手もいれば、視野が非常に狭く限られている選手や足元が見えにくい選手もいます。ハンディキャップとも思われますが、選手たちはむしろ、そこにブラインドサッカーの面白さを見出しています。見え方というのは、その選手自身しか説明することができません。すなわち、コミュニケーションがなければ、連携してサッカーをすることは不可能です。「見え方がそれぞれ違うので、できるプレー、出来ないプレーがある。それをチームで補うためにすり合わせる。それができた時の喜びは大きい」「相手を思いやり、相手を生かすこと。相手が思いやってくれたりすると、嬉しい」といったことを、今回の代表選手たちが口にしています。選手たちにとっては、声の掛け合い、信じ合い、たたえ合いなど、多くの「あい」が、この競技の魅力なのです。

選手たちのこうした思いを多くの方に知ってもらいたい、というのが今回、世界選手権を日本に誘致した大きな理由であります。